

MESCO フレキシブル導帯「フレリード」

フレキシブル導帯「フレリード」は三井金属の電解銅箔を積層した電気部品で、可とう性に富み、電気抵抗が少なく大きな電流密度を得られます。主な用途として、発電所・変電所等において電源開閉器や遮断器の可動部分の導帯として使用されております。主な需要家である、(株)東芝府中事業所殿には年間数万本を納入しており電気エネルギー安定供給の一端を担っております。

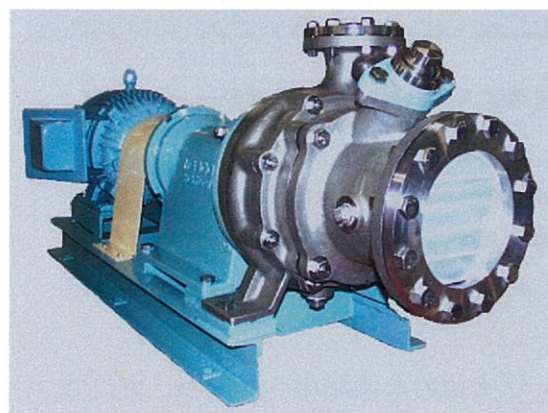
本商品は、形状・寸法が多種であるため、ほとんどがハンドメイドであり製造には熟練した技術が必要で、栃木県鹿沼市の専用工場にて優れた技術と厳正な品質管理のもと製造されており顧客の厚い信頼を得ております。



MESCO 湿式破碎機「サンカット」

湿式破碎機「サンカット」は破碎・混合・攪拌・圧送と1台4役を果たす、破碎機構とポンプ機構を併せ持ったポンプです。用途分野は、化学工業（ポリマー、合成ゴム、顔料、洗剤）、食品（アミノ酸、コーンスターチ、食塩、海草、大豆、各種野菜）、建材（断熱材、ボード原料）、鉱業（金属スライム、鉱滓、コークス、コールタール）、製紙（パルプ、故紙、損紙、黒液）など多様です。

また近年は産業廃棄物の減容化、リサイクル、有用物の回収などにも使用されており、地球環境保護の面でもその用途は拡大しております。貴社におかれましても、生産性の向上、製品の品質安定、廃棄物処理などに、**MESCO**サンカットをご採用下さい。



お問合せ先: **MESCO** 素材事業推進部

担当: 高畑 (たかはた)
TEL: 03-5610-7841
FAX: 03-5610-7864

E-mail: takahata@mesco.co.jp

あとがき

2008 年度スタート

この3月に円相場が12年ぶりに1ドル100円の台を突破した。一時1ドル99円77銭まで上昇し1995年10月以来の円高・ドル安水準をつけた。

急激な円高は海外旅行者にとっては大いに歓迎、5月の連休を国内旅行の計画を海外に変更、反面秋葉原の電気街の外国人観光客向け免税店では外国人観光客の客離れ懸念、

更に輸出関連企業はこの先の受注減少を懸念、等々悲喜こもごもの様子。この急激な円高を6割超の経営者は収益や景気への悪影響が出ると見ている。2008年度はこんな厳しい環境下でのスタートとなったが、一喜一憂する事なく、創意工夫、知恵を出し、目の前にある小口案件でも確実な受注こそが我が国内営業部の使命だ。部員各位は、すでに予算達成に向け走り出しています。

MESCO の営業マンを宜しく。(橘: 記)

Engineering
Quarterly

明日を担う技術の **MESCO**
三井金属エンジニアリング株式会社

本社 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 7階 Tel 03(5610)7831 Fax 03(5610)7861
国内営業部 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 7階 Tel 03(5610)7840 Fax 03(5610)7863
東京支店 〒273-0024 千葉県船橋市海神町南 1-1667-1 Tel 047(432)0131 (代表) Fax 047(432)0127
東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041 (代表) Fax 0178(28)5251
神岡支店 〒506-1114 岐阜県飛騨市神岡町鹿間 1-1 Tel 0578(2)3539 Fax 0578(3)2862
九州支店 〒836-0817 福岡県大牟田市浅牟田町 3-1 Tel 0944(57)3190 Fax 0944(54)5539

平成20年 4月1日 発行 Vol.42
発行責任者 国内営業部長 橘 政人
(tachibana_m@mesco.co.jp)
発行担当者 国内営業部 正木 孝信
(masaki@mesco.co.jp)

MESCO

Engineering Quarterly

2008 年 4 月 Vol. 42

海外営業部

Kazzinc 社殿 Yunnan Copper 社殿向け ISA 銅電解ハンドリングマシン試運転実施

MESCO 海外営業部は、カザフスタンの Kazzinc 社殿、ならびに中国 Yunnan Copper 社殿の2社から、ISA プロセス銅電解ハンドリングマシン一式を受注しました。

受注した設備は ISA プロセス用銅カソード剥取機、アノード矯正機、アノードスクラップ洗浄機で、機械一式の製造が遂次完了し、それぞれ工場試運転が進んでいます。

Kazzinc 社はその名から分かるとおり亜鉛鉱山製錬を中心にした企業ですが、新規に ISA プロセスを採用した銅生産量87,500トン/年の電解工場を建設中であります。

また Yunnan Copper 社は中国雲南省昆明市を拠点とする銅の製錬会社で、中国では既に第3位の銅生産量を誇りながら ISA プロセスによる工場を新設中で更なる増産を図っていくものです。

この2社以外にも **MESCO** 海外営業部は ISA プロセス銅剥取機を中心に、各種銅電解設備の受注を目指し、海外営業を展開しています。



Kazzinc 社殿向けカソード剥取機 (左)、アノード矯正機工場試運転立会

神岡鉱業（株）亜鉛流動焙焼炉廃熱ボイラ蒸発器更新用機器 受注

MESCO 国内営業部と神岡支店は、神岡鉱業（株）殿より、亜鉛流動焙焼炉廃熱ボイラ第1及び第2蒸発器更新用機器を受注致しました。

本設備は、既存の廃熱ボイラの第1及び第2蒸発器チューブバンクを更新し、且つスプリングハンマを取付けることによりチューブに付着するダストを除去し廃熱ボイラ的能力向上とともに、操業の安定化と容易なメンテナンスを目指すものです。

MESCO は、廃熱ボイラ技術で世界屈指の技術力を持つ FOSTER WHEELER ENERGIA OY（FINLAND）社との代理店契約（技術提携）による廃熱ボイラ、スプリングハンマらのノウハウと経験を生かし、非鉄製錬環境分野に廃熱ボイラ（パネル＋ダスト除去装置）の技術を提供し神岡鉱業殿のニーズに応えることが出来ました。

今後も **MESCO** は、非鉄金属で培った技術と提携先の優れた技術を積極的に国内に導入し多様なニーズに挑戦していきます。



神岡鉱業

MESCO の豊富な経験と優れた技術は、広い分野でご愛顧を頂いております。

東北支店

八戸製錬(株)殿向け 亜鉛精留 No.2 リボイラー建設工事 完成

MESCO 東北支店は、八戸製錬(株)八戸製錬所殿より亜鉛精留No.2 リボイラー建設工事を受注し、平成20年2月に予定通り完成・引渡し致しました。

No.2 リボイラー設備は、亜鉛精留の増産に伴い精留塔を1塔増設する工事で、工場建屋を含む炉本体や付帯設備の設計から製作、据付、築炉、電気計装、試運転までを一貫して施工しました。精留塔の基礎には、既設精留塔の高減衰積層ゴム方式に比較し、より免震性能の優れたシンドカット方式（転がり系アイソレータ）を採用し、地震に弱い精留塔の崩壊防止対策の強化を図りました。

本工事は平成19年5月に建築工事に着手、同年10月末に工場建家を完成し、11月から機械設備工事、12月から築炉工事及び電気・計装工事、試運転調整等、平成20年2月6日に炉乾燥・昇温のための火入れ式を行い、2月29日に原料フィードし操業を開始しました。

八戸製錬所殿では、これにより年間11,000tの精留亜鉛の増産が可能となり、世界有数の乾式亜鉛製錬所として今後の更なる発展強化を目指しております。



リボイラー設備



九州支店

薄膜工場東側通勤用橋建設工事 完成

MESCO 九州支店は、三井金属三池事務所殿より薄膜工場東側通勤用橋の建設を受注し、企画・設計・施工しこの程完成しました。

通勤用橋への新設取付道路は福岡県大牟田市により拡幅、整備されたものです。本設備は、今春供用開始される有明沿岸道路へのアクセス道路が銀水工場群を南北に分断することとなり通行車輦の増加、北側工場群の社員の通勤災害防止「安全最優先」を最大のテーマとして自家用車通勤専用道路として建設されました。

北側にはMCS大牟田工場、レアメタル、薄膜、イットリウム、三池分析センターがあり、南側には三池製錬、九州支店、九州精密、銀水センター、業者センターらがあります。同設備の付帯として門扉、門柱及び場内道路設置工事をも受注し工事遂行中です。

MESCO 九州支店は、三池地区工場群の「安全最優先」を方針とし、今後も各種提案、企画、建設に努めてまいります。



通勤用橋

神岡支店

神岡鉄道(株)鹿間専用線橋梁解体撤去工事 完了

MESCO 神岡支店は、神岡鉄道(株)殿より、鹿間専用線橋梁解体撤去工事を受注し完了致しました。

この工事は、平成18年11月に神岡鉄道（富山市猪谷～飛騨市奥飛騨温泉口間19.9km）の廃止に伴い、神岡鉱山前から神岡鉱業構内までの神岡鉱業専用線も撤去が決定されることになったもので、**MESCO** 神岡支店は、国道41号線及び1級河川高原川に架かる橋梁・橋台の解体・撤去工事を受注しました。

高原川に架かる大トラス橋（スパン62.4m）の撤去は、下を流れる高原川への配慮、更には大型重機の配置等厳しい作業環境下での難工事でありましたが、最新工法のジャッキダウン方式により河川敷に降ろし無事予定通り完了しました。

MESCO 神岡支店は、今後においても岐阜、神岡地域のこれら土木分野をはじめ、非鉄金属自動機械分野及び電子材料精密機械分野らにおいて、その豊富な経験を生かし地域に貢献していきます。



ジャッキダウン方式による荷降ろし状況